

チャレンジネット

第2号

平成30年9月12日
富山県立富山総合支援学校
進路指導部

「高等部における進路指導について」

高等部主任 中嶋 真理子

高等部では、進路学習の柱として、就業体験・生活体験を実施しています。就労を目指す生徒については、1年生の11月、2年生の6月と11月、3年生の6月に実施し、その後は就職が決まるまで随時、就業体験を行います。就労するためには、本人が、どんな仕事がしたいのかをハローワークや会社の人に伝えられることが大切です。一方、生活介護事業所等での生活体験は、2年生の11月、3年生の6月と、その後、必要に応じて行います。生活介護事業所は、福祉サービスの一つとして、必要な申請を行って利用するところですが、事業所の好意でこの期間に体験を受け入れていただいています。体験のための職員が増員される訳ではないので、教員が1日付き添うことを原則としています。卒業後の利用については、体験等を基に相談支援事業所の相談支援員の方と一緒に相談しながら決めていくこととなります。早い段階から、相談支援員の方と高等部卒業後のことについて、話をしておいていただけたらと思います。

保護者の皆様には、いつでも気軽に相談していただきたく、どうぞ、よろしくお願いいたします。

高等部就業体験・生活体験

☆就業体験・生活体験を行いました。

高等部2年生 就業体験先 (6月11日～6月22日)

<企業等>

- ・旭産業株式会社
- ・パレブラン高志会館
- ・太平ビルサービス株式会社
- ・Vドラッグ藤の木店
- ・株式会社PLANT SUPER CENTER PLANT - 3滑川店
- ・株式会社大阪屋ショップ北新町店・本郷南店
- ・株式会社富士薬品ユニバーサルネット

<就労支援事業所>

- ・クリエイトジョブ株式会社 ほまれの家 水橋店
- ・ワークハウス劔



高等部3年生 就業体験・生活体験先 (6月4日～6月22日)

<企業等>

- ・日本海綿業株式会社
- ・株式会社ユニオンランチ
- ・株式会社バロー本郷店
- ・特別養護老人ホーム三寿苑
- ・富山総合ビルセンター株式会社 富山電気ビルディング
- ・株式会社沖ワークウェル (遠隔実習)



<就労支援事業所>

- ・就労継続支援施設いずみ
- ・NPO法人あかりハウス
- ・Self-Aハニービー環水公園前
- ・障害福祉サービス事業所萌黄
- ・多機能型施設ジョブステーションさくら奥田事業所
- ・就労支援事業所ワークハーバーMUROYA
- ・多機能型事業所ジョブスクールさくらだに



<生活介護事業所>

- ・NPO法人あかりハウス
- ・富山市身体障害者デイサービスセンター
- ・富山市婦中生活介護事業所つつじ
- ・地域生活支援・交流ハウスふらっと
- ・富山福祉生協ぼらハートのいえ
- ・片口サポートセンターわが家
- ・デイサービスありがた家
- ・医療法人社団中山会デイサービスきぼう
- ・多機能型施設ジョブステーションさくら奥田事業所
- ・多機能型障害福祉サービス事業所つばさの郷
- ・社会福祉法人富山県社会福祉総合センター 富山県リハビリテーション病院・こども支援センター

体験生徒の感想・保護者アンケートより

服の仕分けやシーツの折り畳みをしました。きれいにズボンを畳めたことをほめてもらえました。これからは、分からないことをすぐに質問できるようになりたいです。(就業体験・生徒)

2つの施設を体験しました。それぞれ良い面があり、卒業後はいろいろな場所で過ごせるようにしたいです。そのためにも、健康面をしっかりと管理していきたいです。(生活体験・保護者)

食品の品出しやラップ掛けでは、一つ一つ丁寧に作業をすることができました。次の目標は、大きな声で挨拶や返事をする事です。(就業体験・生徒)

利用者さんが帰り際に声をかけてくれたり、一緒に遊んでくれたり、訓練士さんにストレッチしてもらったりと、良い体験ができました。(生活体験・保護者)

社会の目上の方と接することができて、良かったと思います。本人の、実際に人と関わる仕事がしたい、という自分の思いに気付くことができた良い体験になりました。(就業体験・保護者)



各学部の取組

小学部・中学部 ～夏休みの生活から～

デイサービスでケーキ作りのお手伝いをしました。ボウルに卵や砂糖を入れて混ぜました。友達に食べてもらって嬉しかったです。
小学部・2年生

家で洗濯物をたたむお手伝いをしました。お母さんに教えてもらいながら、タオルを端からきれいにたたみました。小学部・4年生

お母さんとスーパーに行き、にんじんを袋に入れたり、家で飲んでいる牛乳を持って来たり、買い物を手伝いました。お盆には、ほうきやスポンジを使ってお墓の掃除を手伝いました。汗をたくさんかきました。
小学部・2年生

料理や皿洗いの手伝いをしました。特にがんばったのはカレーライス作りです。母と一緒に作りました。じゃがいもの皮むきが大変でしたが、おいしくできたので嬉しかったです。
中学部・3年生

洗濯物をたたんだり、テーブルを拭いたり、家のお手伝いをがんばりました。
小学部・6年生



高等部 ～職業講話「先輩に学ぶ」より～

夏季休業中の登校日に、本校卒業生4名を招き、職業講話を開催しました。先輩たちに、働くために在学中に身に付けておくことよいことなどを話してもらいました。

- ・正しい言葉遣いをする
- ・体力を付ける
- ・時間を守る
- ・身だしなみを整える習慣を付ける
- ・分からないことを聞く習慣を付ける



保護者の方にもたくさん参加していただき、ありがとうございました。

～校内就職ガイダンス～

8月7日～9日、高等部3年生の就労希望者を対象に就職ガイダンスを実施しました。求人票の見方や求職登録について学習したり、面接の練習をしたりしました。

※毎年8月下旬に、本人・保護者で、ハローワークに出向き、求職登録を行っています。

第1回インターンシップ推進委員会報告

インターンシップ推進委員会を開催しました。

日時：7月10日（火） 13：30～15：00

委員：富山公共職業安定所 就職促進指導官

富山障害者就業・生活支援センター 就業支援ワーカー

相談支援事業所あざみ 相談支援専門員

富山総合ビルセンター株式会社 取締役本部長

特定非営利法人TEAM appreciate

多機能型事業所ジョブスクールさくらだに 理事長

特別支援就労支援コーディネーター

PTA代表

学校関係者 学校長 他9名

協議内容：平成30年度事業計画について

平成29年度卒業生の進路先について

平成30年度高等部3年生・2年生の就業体験について 他

協議では、働くために必要な力について、それぞれの立場からたくさんのご意見をいただきました。

- 健康であること、体力があること
- 挨拶ができること、身だしなみに配慮できること
- コミュニケーションがある程度とれること

上記の三つが大きく取り上げられ、具体的には次のようなご意見をいただきました。

- ・ コミュニケーションをとるために、様々な人との関わりを経験する。
- ・ 道具の基本的な扱い方を学んでおく。
- ・ 地域の企業やその業務内容について知識を得て、就労への具体的な目標をもつ。
- ・ 保護者にも積極的に就業体験を見学してもらおうとよい。